

感染症治癒後の登園の際には『登園届』の提出をお願い致します。  
(なお、登園の目安は子どもの全身状態が良好であることが基準になります。)

## 登園届 (保護者記入)

貫井保育園 園長殿

組 氏名 \_\_\_\_\_

病名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後、24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっている事
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐・下痢の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	全ての発疹が痂皮化してから
突発性発疹		解熱後機嫌が良く全身状態が良いこと
伝染性軟属腫(水いぼ)	不明	掻き壊し傷から浸出液が出ている時は被覆すること
頭ジラミ		駆除を開始していること

\*ウイルス性腸炎には「感染性胃腸炎」「流行性嘔吐下痢症」「白色便性下痢症」「急性腸炎」を含む  
その他の感染症[ ]

年 月 日

医療機関名[ ]において

症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。

保護者氏名 \_\_\_\_\_

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行を出来るだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

乳幼児がよくかかる上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医師の診断に従い、登園届の提出をお願い致します。なお、園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮下さい。この用紙はコピーしてご使用ください。